

独立行政法人 労働者健康安全機構 釧路ろうさい病院

地域医療連携総合センター だより




I.AI(人工知能)技術を搭載したCT装置で精密検査が受けられます

II.緩和ケア病棟にかかわる医療チームの紹介

III.講演会のご案内

発行:令和3年10月 釧路労災病院地域医療連携総合センター

 理念:最新の知識と技術に基づき、良質で信頼される医療を実践します

I.AI(人工知能)技術を搭載したCT装置で精密検査が受けられます

当院では、高性能の80列マルチスライスCTスキャナを設置しております。

このCT装置はAI技術であるディープラーニング(深層学習)を用いて設計した世界初の画像再構成技術を搭載しており、従来のCT装置よりも放射線被ばくの低減が見込めるほか、より鮮明で高分解能の画像を短時間で撮影することができるので、頭部外傷・脳出血・脳梗塞等の頭部疾患から胸部疾患及び腹部臓器疾患にいたるまで、全身の診断が可能となっております。

ディープラーニングとは

ディープラーニング(深層学習)とは近年医療でも注目されているAI技術の一種で、人の脳神経回路をモデル化したコンピューターが自動でデータの特徴を認識し、そのデータに最適な処理を自動的に学習して実施する技術です。



■キャノンメディカルシステムズ製 マルチスライスCTスキャナ



■頭部 クモ膜下出血



■胸部 肺がん



■腹部 肝細胞がん



■腹部 大動脈瘤



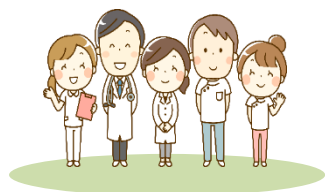
■心臓 狭窄

II.緩和ケア病棟にかかわる医療チームの紹介(第4回目)

来年春に開設される「緩和ケア病棟」にかかわる医療チームを5回にわたり、ご紹介いたします。

第4回目の今回は「薬剤師」です。

「身近に感じる緩和ケア」をめざし、随時、緩和ケア病棟に関する情報発信をいたしますので、ぜひご覧ください。



また、緩和ケアに関する「無料出前講座」(WebもOK)も実施しておりますので、皆さまの施設でスタッフ研修などの機会がありましたら、お気軽に地域医療連携総合センターまでご連絡願います。

ご連絡はメールでも受付しております。

renkei@kushiro.johas.go.jp 連携室 及川

<次回は担当医師を予定しています>

薬剤師の取り組み・・薬剤師 小島 佑太

薬剤師は医師・看護師・リハビリテーションスタッフ・管理栄養士などの多職種で形成された緩和ケアチームの一員として、主に薬剤を用いて患者さんの痛みやだるさなどに対応しております。その中でも最も多いのが痛みへの対応です。痛みに対しては医療用麻薬を用いることが多いのですが、その言葉のインパクトや世間のイメージ等もあり、医療用麻薬に不安や誤解をされる患者さんも少なくありません。薬剤師として薬剤を適切に理解して使用していただくためにこのような不安や誤解を取り除き、副作用を避けるための対策を取って、痛みを和らげるお手伝いが出来たらと考えております。



この薬剤に対する不安や誤解とは医療用麻薬などの痛み止めに限らず、吐き気止め、しびれに対する薬、睡眠薬など全ての薬剤に通じています。患者さん自身が積極的に薬剤を使用していただけるように、病棟や外来にて薬剤の説明を実施しております。

しかし、薬剤は飲めばいいというものでもありません。近年は多数の薬剤併用（ポリファーマシー）が問題となっており、薬剤を使用するだけでなく、患者さんそれぞれにとって不必要と考えられる薬剤を減らしていくことも同時に考えています。

薬剤の活躍の場は在宅療養中もあります。在宅における薬剤の使用については、錠剤や貼り薬などだけでなく、入院中に使用していた注射薬を自宅に持ち帰って使用することもあるため、その取扱いや注意点の説明には細心の注意を払い、適切に薬剤を使用していただけるよう努めております。

また、飲み込みが難しい方に対応するため、貼り薬、舌下薬や、坐薬などをうまく組み合わせています。時には院内製剤といって錠剤を坐薬に、粉薬を液剤に変えたりなどをしてその患者さんが使用できる形に工夫することもあります。

当院は、来年4月に緩和ケア病棟の設立を予定しており、薬剤師の活躍の場は今以上に増加することが予想されます。患者さん一人ひとりに適切な医療を提供できるよう、薬剤師として使用可能な薬剤の配備等、体制を整えていきたいと考えております。

III. 講演会のご案内

● 釧路労災病院緩和ケア市民公開講座（Zoom Web 講演会）

■ 開催日：令和3年11月20日（土）14：00～15：45



緩和ケアをテーマとした市民公開講座（オンライン）を開催いたします。

今回は、新型コロナウイルス感染予防対策としてオンラインによる開催です。

参加希望者は病院ホームページ上の専用フォーム・FAX等にてお申込みください。

詳しくは、病院ホームページをご覧ください。

※左記のQRコードから直接アクセスできます。

■ 講演 1（14：05～14：35）

寿命まで生きつくるための緩和ケア

演者：釧路労災病院 副院長/緩和ケアチーム担当医 小笠原 和宏

■ 講演 2（14：40～15：40）

大いに語ろう 緩和ケア病棟ってなに？

演者：済生会小樽病院 内科医長 今井 貴文

釧路労災病院 緩和ケア内科部長 小田 浩之

